



適合ランプ	MT100CHE, MT100FCHE	
使用場所	屋内用	
定格周波数	50Hz, 60Hz	
使用電圧変動範囲	94V~259V	
定格電圧	100V/200V/242V	
項目	全光 (100%)	調光 (50%)
入力電流	安定時	1.13A/0.56A/0.46A 0.70A/0.35A/0.29A
	始動時	1.13A Δ T/0.56A Δ T/0.46A Δ T 0.70A Δ T/0.35A Δ T/0.29A Δ T
	無負荷時	1.13A Δ T/0.56A Δ T/0.46A Δ T 0.70A Δ T/0.35A Δ T/0.29A Δ T
入力電力	113W/110W/110W	69W/67W/67W
力率	高力率	
二次短絡電流	2.2A	
二次電圧 (負荷時)	100V	—
二次電圧 (無負荷時)	260V*1	
ランプ電流	1.0A	0.69A
ランプ電力	100W	60W
質量	約1.0Kg	

*1: 2分間隔で6秒間発生します。

◎規格・試験方法

- 電気用品安全法技術基準

◎仕様

- 適合電線: 入力線... ϕ 2.0及び ϕ 1.6軟鋼単線を使用して下さい。
(皮むき長さ14~16mm)
: 出力線... ϕ 2.0及び ϕ 1.6 600V耐圧ビニール絶縁電線
と同等以上の電線を使用して下さい。
(皮むき長さ14~16mm)
尚、最大配線長は2m以下。
: 接地線... ϕ 2.0及び ϕ 1.6軟鋼単線を使用して下さい。
(皮むき長さ14~16mm)
- 口出線: 調光線...600V耐圧ビニール絶縁電線 0.75mm^2
長さ(ケース外)300 \pm 30mm
- 適合ソケット: 耐パルス型のものを使用して下さい。
- ケース材質: 着色鋼板 (白色)
- 絶縁階級: E種

◎使用条件

- 安定器周囲温度-5~40℃でご使用下さい。
- 必ず接地 (口種接地工事) を行って下さい。
- 高温、高湿、塵埃、ガス等特殊場所では本安定器を使用できないことがありますので、使用条件をお知らせ下さい。

- “高圧注意” ランプ始動のため5kVの高圧パルスが二次側に発生します。取付工事、ランプ交換時は、必ず電源を切って行って下さい。又、接続部は確実に絶縁処理を行って下さい。
- 高圧パルスは2分間隔で6秒間発生します。ランプにより点灯しづらい場合がありますが通電状態のまま暫くお待ち下さい。
- 断熱施工は、断熱材と一定の間隔 (10cm以上) を取って下さい。
- 点灯直後、ランプがちらついたり、安定器が唸ったりしますが異常ではありません。安定状態 (約3分後) に移行すると収まります。
- 放熱構造や取付け構造の改造による変更はしないで下さい。
- 施工方法、使用方法によっては、電波障害 (コンピューターのエラー、ラジオ・テレビのノイズ等) が生じることがあります。
- 安定器を1ヶ所にとりまとめて設置する場合、安定器相互間は安定器の幅以上離れるようにし、通風をよくしてご使用下さい。
- 安定器の設置方向は、銘板面を上側にし水平置きとして下さい。
- 電源線の接続は、安定器の入力側速結端子にNと表示されている端子 (N端子) に、電源線の接地側を接続して下さい。出力側速結端子のL端子は口金のネジ側に、H端子は中心接点側に必ず接続して下さい。逆に接続すると、始動不良、保護機能の不動作等の不具合、及び口金のネジ側が高圧となるなど、不点灯、感電、焼損の原因となることがあります。
- 電線は、必ず1本ずつ確実に奥まで差し込んで接続して下さい。不完全な場合、接続不良による発熱、焼損の原因となることがあります。
- 入力側速結端子の送り配線は、15Aを超えないようにご注意下さい。発熱して発煙、発火の原因となることがあります。

- 速結端子と接続した電線には、張力を加えないで下さい。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良による発熱により、不点灯、漏電、感電、火災の原因となることがあります。
- 口出し線を持って安定器を運搬しないで下さい。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良による発熱等事故の原因となることがあります。
- 調光する場合、専用調光器 (4線式調光器、SESL) の信号線を調光端子に接続して下さい。
- SESLからの消灯信号によるランプの消灯はできません。調光下限となります。消灯する場合には、電源を切るようにお願いします。
- 国内専用です。海外での使用は出来ません。
- 仕様は、予告なしに変更する場合があります。

形名	1CEP-6202D	品名	東芝セラミックメタルハライド灯電子安定器 100W 1灯用 100V-242V 連続調光
承認		担当	
平岡		小塚	
尺度	—	単位 mm	第三角法
			図番 AA2005-03114-01
東芝ライテック株式会社			